

| | | | | | |
|---|--|---------|---------------------|---|---|
| 20002 | <h2 style="text-align: center;">人間関係論</h2> <p style="text-align: center;">Theory of Human Relations</p> | | 1 年次～ 前期 2 単位 | | |
| 担当者 | 江尻 桂子 | 履修可能学科 | E Pe Pc C W F | | |
| | | 関 連 資 格 | 心理(W) 教職(F) | | |
| サブタイトル | 対人援助における人間関係 | | | | |
| 授業内容 ・ ねらい | <p>【目的】：援助する者と援助される者とのあいだで、より良い人間関係を築くためにはどうしたらよいのかを、心理カウンセリングの基礎を学びながら、考えていきます。【方法】：他者を援助するためには、相手との信頼関係に基づく、より良い人間関係の構築が必要です。そのためには「相手の話に耳を傾ける」ことが大切です。この考えのもと、この授業では臨床心理学におけるカウンセリングの基本的な手法（傾聴技法・具体的な対応の仕方）を学びながら、人間関係について考えます。学生同士でペアを組んで、模擬カウンセリングを行うことで、傾聴技法の実際を体験します。また、いくつかの事例（学校カウンセリングの事例など）をもとに、より良い傾聴、信頼関係の築き方についてディスカッションします。また、視聴覚教材をもとに、福祉や医療における援助の在り方についても学びます。授業では、初対面の人と話をしたり、グループで話し合いをしたりする機会があります。人との交流が苦手という方には受講をお勧めしません。他者の気持ちを理解しようと努力する姿勢があることが受講の条件です。「人間関係」がテーマですから、自分自身の抱える人間関係の問題について考える機会があるかもしれません。これらの点を了解の上、受講してください。</p> | | | | |
| 授業計画 | <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> 第1回：ガイダンス 第2回：カウンセリングとは 第3回：カウンセリングの基本：傾聴技法（1） 第4回：カウンセリングの基本：傾聴技法（2） 第5回：カウンセリングの基本：傾聴技法（3） 第6回：カウンセリングの基本：問題の対処法（1） 第7回：カウンセリングの基本：問題の対処法（2） 第8回：事例検討（1） </td> <td style="width: 50%; border: none;"> 第9回：事例検討（2） 第10回：事例検討（3） 第11回：模擬カウンセリング（1） 第12回：模擬カウンセリング（2） 第13回：心理・福祉・医療における人間関係（1） 第14回：心理・福祉・医療における人間関係（2） 第15回：人間関係について、総まとめ 授業の予定は変わる可能性があります。 </td> </tr> </table> | | | 第1回：ガイダンス 第2回：カウンセリングとは 第3回：カウンセリングの基本：傾聴技法（1） 第4回：カウンセリングの基本：傾聴技法（2） 第5回：カウンセリングの基本：傾聴技法（3） 第6回：カウンセリングの基本：問題の対処法（1） 第7回：カウンセリングの基本：問題の対処法（2） 第8回：事例検討（1） | 第9回：事例検討（2） 第10回：事例検討（3） 第11回：模擬カウンセリング（1） 第12回：模擬カウンセリング（2） 第13回：心理・福祉・医療における人間関係（1） 第14回：心理・福祉・医療における人間関係（2） 第15回：人間関係について、総まとめ 授業の予定は変わる可能性があります。 |
| 第1回：ガイダンス 第2回：カウンセリングとは 第3回：カウンセリングの基本：傾聴技法（1） 第4回：カウンセリングの基本：傾聴技法（2） 第5回：カウンセリングの基本：傾聴技法（3） 第6回：カウンセリングの基本：問題の対処法（1） 第7回：カウンセリングの基本：問題の対処法（2） 第8回：事例検討（1） | 第9回：事例検討（2） 第10回：事例検討（3） 第11回：模擬カウンセリング（1） 第12回：模擬カウンセリング（2） 第13回：心理・福祉・医療における人間関係（1） 第14回：心理・福祉・医療における人間関係（2） 第15回：人間関係について、総まとめ 授業の予定は変わる可能性があります。 | | | | |
| 教科書 参考書 | 授業のなかで紹介します。 | | | | |
| 評価方法 | 1)出席回数 2)授業態度 3)授業後に提出するコメント、4)学期末試験、5)レポート提出状況により評価します。欠席が学則に定める全授業時数の三分の一以上であった場合や、レポート未提出もしくは試験未受験の受講生に対しては、原則として単位を出すことができません。 | | | | |
| 事前準備学習 履修条件等 | 「心理学」を履修済みまたは履修中であることが望ましいです（←W科の場合）。授業中の私語、携帯メール、音楽を聴くなどは謹んでください。受講生多数の場合、抽選により人数調整を行うことがあります。また、座席を指定することがあります。 | | | | |